

新しい民生委員・児童委員を紹介します

6月30日付で厚生労働大臣から、民生委員・児童委員が委嘱され、委員へ委嘱状が伝達されました。



菅野 信也 さん
(桜第五)

問／社会福祉課

(☎ 35-7751)

不妊を心配するご夫婦に対する助成を行っています

不妊を心配し、検査や治療を受けた夫婦に対して、経済的負担を減らすための一部助成を実施しています。

市では、県の助成上限額に加え、独自に上乗せ助成（検査・治療各2万円）を行っています。

助成を希望する方は、助成内容などを確認の上、申請してください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

申請期限／

令和9年3月31日(水)

申請・問／

こども家庭センター

(☎ 22-1116)



▲市ホームページ

医療費助成受給者証更新のお知らせ

「子ども」「母子・父子家庭」「心身障害者」の各医療費助成受給者証の有効期限は9月30日(水)です。更新に伴い、継続助成となった方には新しい受給者証を、所得制限限度額を超えた方には停止通知書を9月下旬に郵送します。

未申告や転入などの理由により所得の確認ができない方には事前にご連絡します。登録申請をしていない方、加入保険や住所などに変更がある方は手続きをお願いします。

問／

「子ども」「母子・父子家庭」

医療費受給者証に関して

子ども福祉課

(☎ 23-0529)

・心身障害者医療費受給者証に関して

社会福祉課

(☎ 23-0509)

カラダみるCafeスペシャル フレイル予防大測定会

「自分のからだをもっと大切にしよう」と思えるきっかけづくりの場として、さまざまな測定・相談ができる「カラダみるCafe」を月1回開催しています。

9月はスペシャルな要素を加えて「フレイル予防大測定会」を開催します。

日時／9月15日(火) 9時30分～12時30分

場所／西コミュニティセンター

申込方法／9月9日(水)までに健康増進課へ電話または申込フォームから申し込み

※事前申し込みは必須ではありませんが、事前申し込みをした方にはプレゼントを用意しています。



▲申込フォーム

第1部 講演『今からでも間に合う「むせ」対策 ～いつまでもおいしく食べるために～』

以前に比べて飲み込みにくい、お茶や汁物などでむせることはありませんか。加齢に伴い飲み込みの機能が衰えてきたサインかもしれません。そのままにしていると、誤嚥性肺炎になってしまうかも…。

言語聴覚士は「話す」「聞く」「食べる・飲み込む」の専門家です。食事でもむせる、飲み込みにくい、声が出しにくいなど、お口やのどの働きをサポートするリハビリの専門職による講演です。

時間／9時30分～10時30分

講師／総合南東北病院 言語聴覚士 佐々木 浩児 氏



第2部 健康測定

さまざまな運動機能測定や健康測定を行います。普段飲んでいるみそ汁の塩分を知りたい方は塩分測定を行いますので、お持ちください。理学療法士、保健師、管理栄養士、歯科衛生士などの専門職と一緒に体の状態を確認してみましょう。

時間／10時30分～12時30分（測定受付：12時まで）

測定内容／歩行速度、立ち上がり機能、握力、血管年齢、骨密度、口腔機能、野菜摂取量測定 など



申込・問／健康増進課 (☎ 23-0794)、介護福祉課 (☎ 24-3016)